

採 集 ノ ー ト (2)

渡 辺 定 路

- フクオウニガナ *Prenanthes acerifolia* (Maxim) Matsum. form.
nippanica (Fr. et Sar.) Malsum. et Koidz.
南条郡今庄町夜叉池 1975, 10 / 26 (No. 13461)
フクオウソウより、全体に粗毛が少なく、総苞が無毛のもの
- ウバママコナ *Melampyrum laxum* Miq. var. *laxum*
南条郡今庄町夜叉池 1975, 10 / 26 (No. 13456)
ミヤマママコナの苞は全辺で基部は矢形でないが、ウバママコナは苞の下辺に歯牙があって、基部は矢形になっている。
山梨以西の本州・四国・九州に分布。
- ハマハコベ *Honkenya peplalides* Ehrh.
subsp. *major* (Hook.) J Hulten
福井市大丹生町 1976 (No. 13770)
ここを北西限としている北方系海岸植物。林幸子氏の教示によるもので、個体数は非常に少ない。一般観光者も相当入り込む所なので絶滅しないよう保護しなければならない。
- ネバリノミノツヅリ *Arenaria serpyllifolia* Linn.
var. *viscida* (Loisel.) Ascherson
武生市武生新駅付近 1976, 6 / 18 (No. 13780)
全体に腺毛が密生しているもの。
- ケハンシ ヨウヅル *Clematis japonica* Thunb form. *villosula* Ohwi
福井市大安寺町 1976, 5 / 23 (No. 13692)
がくの外面に帯黄褐色の短い伏毛を密生するもの。
- コマメグンバイナズナ *Lepidium densiflorum* Schrad.
武生市村国町 1976, 6 / 5 (No. 13781)
マメグンバイナズナの種子の全周には翼があるが、コマメグンバイナズナの種子には、片側と頂端部にだけわずかに翼状突起がある。北米

原産の帰化植物。

キバノマツパニンジン

Linum Virginicum Linn.

福井市運動公園 1975, 7/10 (No.13688)

米国产の帰化植物。

戦後日本に帰化したもので、一年生草木、花は径8mm内外で花弁は黄色で五枚、花柱は五個あって全面に凸点が密布している。

ヒメカンガレイ

Scirpus mucronatus Linn. subsp. mucronatus

南条郡今庄町夜叉池 1976, 8/11 (No.13781)

南条郡今庄町高谷の池 1971, 7/31 (No.10219)

カンガレイの葍の長さは2~3mmであるが、ヒメカンガレイは0.8mmである。

武生高等学校教諭